

地球温暖化防止やカーボンニュートラル実現に向け  
世界中で R410A 冷媒に対する規制が強化

日本では2025年新設用ビル用マルチエアコンが

# R32 冷媒の 対象になります

2025年、ビル用マルチエアコンも  
「フロン排出抑制法」に基づく「指定製品」の対象に

指定製品	従来冷媒	GWP法規制			商品化済の低GWP冷媒			
		GWP	目標GWP	商品化 目標年度	GWP	特性		
家庭用エアコン	R410A	2090	750	2018年	R32 675	微燃性		
店舗・オフィス用エアコン				床置形除く 冷凍能力 3トン未満			2020年	
				床置形除く 冷凍能力 3トン以上			2023年	
				床置形			2024年	
ビル用 マルチエアコン※	新設用	R410A	2090	750	2025年	-	-	-

※.更新用、冷暖同時運転機、寒冷地用、水熱源を除く

R32冷媒対応機でなければ、メーカーからの出荷ができません



R32 冷媒は R410A と比べて冷房能力が大きい反面  
微燃性があるため取り扱いには注意が必要です

空調システム選定フローチャート例 (室内設置時)

総冷媒量<sup>※1</sup> > 最大冷媒量 (150kg)<sup>※2</sup>

YES

使用不可:システム見直し

NO

※1.一系統に封入されている総冷媒量。  
※2.JRA GL-16

① 冷媒量を制限する

次式の冷媒量に制限

$$m \leq (G/4) \times A \times hr$$

m:冷媒ガス量(kg) G:LFL(kg/m<sup>3</sup>)  
A:室の床面積(m<sup>2</sup>) hr:漏えい高さ(m)<sup>※3</sup>

冷媒漏えい時、室内の冷媒ガスの平均濃度が  
LFLの1/4を超えるのを防止します。  
LFL(Lower Flammability Limit): 燃焼下限濃度  
●R32冷媒の場合0.307

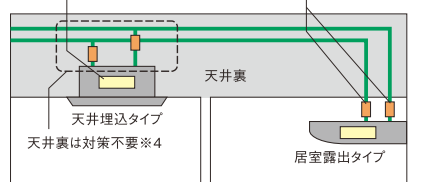
※3. hr:漏えい高さとは

[1.5m以上、1.5m未満の場合は、かくはん装置などの処置が必要。]

- 漏えい高さは床面から冷媒漏えい想定箇所までの高さ
- 冷媒漏えい想定箇所は、室内機の設置高さもしくは配管接合部(ろう付けまたはねじ接合継手は除く)の内、最も低い高さ
- 設置高さが不明な場合、室内機のタイプによって漏えい高さが異なります。詳細に関しては日冷工のガイドラインGL-16、GL-20をご確認ください。

冷媒漏えい想定箇所とは

- ① 室内機熱交換器
- ② 冷媒配管の接続箇所



※4. 天井埋込タイプについてはスケルトン天井などの場合に対策が必要。

成立:安全対策不要

不成立:安全対策必要

② 遮断装置などの安全対策を行う

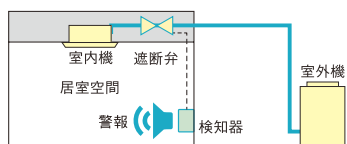
かくはん装置の設置 or 機械通風装置の設置 or 遮断装置の設置

+

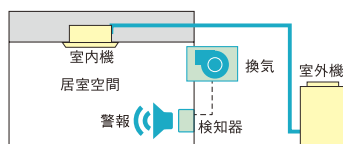
必須 検知警報設備を設置

適切な措置イメージ

① 遮断装置+検知警報器



② 機械通風装置+検知警報器



YES

地下最下層以外の場合  
●地下層は条件が異なる

NO

YES

NO

総冷媒量 > LFL  
(漏えい高さ×床面積)

ダイキン ビル用マルチエアコンなら安全対策必須の部分も現地施工が最小限!

「漏えい想定箇所から除外される継手」フレアレスジョイントが標準搭載

接続部

空調機と配管の接続部に

標準搭載

フレアレスジョイント  
ISO14903適合



配管と配管の接続部に

オプション

冷媒配管用継手クイックパイパー  
ISO14903適合



検知部

ISO14903 適合の  
フレアレスジョイントが標準搭載  
なので検知器の追加設置は不要  
(熱交換器内蔵の検知器でOK)

警報器

リモコンに内蔵

かくはん装置

※5 床置形室内機なら  
かくはん機能も標準搭載  
※5. 漏えい高さが1.5m未満の場合、  
かくはん装置などの処置が必要

フロン排出抑制法 2022年8月22日法改正

フロン排出抑制法により、  
業務用冷凍空調機器の  
点検が義務化されました。

<https://www.ac.daikin.co.jp/furon>



修理依頼、製品・技術に関するお問い合わせ、リモコン・フィルターのご購入などは



WEBから

ダイキンコンタクトセンター

検索

こちらからもアクセスできます▼

<https://www.daikincc.com>

WEB受付の流れ 修理依頼内容を入力 ご訪問日の確認・登録 受付完了メールが届く ご訪問



お電話から

☎0120-881-081

FAXから

☎0120-07-0881

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようお願いいたします。

※5. 非通知設定の方は、最初に186をダイヤルいただき発信番号の通知をお願いしております。

24時間365日、安心つながる。

お客様総合窓口

ダイキンコンタクトセンター

ダイキン工業株式会社 空調営業本部

本社 〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワース・サウス  
東京支社 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー